

事務事業名		各種負担金(秘書)			会計	一般会計				
事業種別		経常			開始		終了			
課等名	秘書室	係等名	秘書係							
基本計画上の位置づけ	政策	9	市民と共に進める行政経営							
	施策	93	良質な行政サービスの提供							
目的	対象(誰・何を)	市政			対象指標	指標名及び単位			24年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	円滑に運営される				飯田市(自治体)			1	
	向上させたい上位施策の成果指標	市役所が提供するサービスに満足している市民の割合(%)								
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	市政経営上有利な会議に出席した割合(市政経営上有利な会議の回数/各市長会等の開催回数・%)			100	100		100		
	定性目標									
事業概要	各種会議に出席することにより、情報収集等を図り、市政の円滑な運営に資する。									
24年度事業内容	事業内容				名称			活動指標		
	各種会議への出席 (1)北信越市長会 (2)東海市長会 (3)副市長・総務担当部長会議 (4)全国都市問題会議等その他会議				(1)出席回数 (2)出席回数 (3)出席回数 (4)出席回数			(1)2回 (2)2回 (3)2回 (4)2回		
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		249	236	165	236					
国庫支出金										
県支出金										
起債										
その他										
一般財源		249	236	165	236					
人件費計(千円)②		930		930						
正規職員所要時間		260		260						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		1,179	236	1,095	236					
事業内容・目標達成状況の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> 全国の市町村との連携、情報交換によって市政の円滑な運営に資することができた。 飯田市が当番市として県副市長、総務部長会議を開催した。(各市からの負担金で賄うため、支出増の要因はなし) 									
改革改善の考え方	①問題点	負担金額については、上位団体において定められるため検討の余地無し。								
	②改革提案	上記理由により検討の余地無し。								